

# 埼玉の豊かな森林をまもり育て、次世代へとつなぐ

～森林の保全・整備と循環利用の促進、県産木材の利用拡大～



秩父



埼玉県農林部

Saitama Prefectural Forestation Division



埼玉県のマスコットコバトン

# 林務関係の主な勤務地と本日の説明者



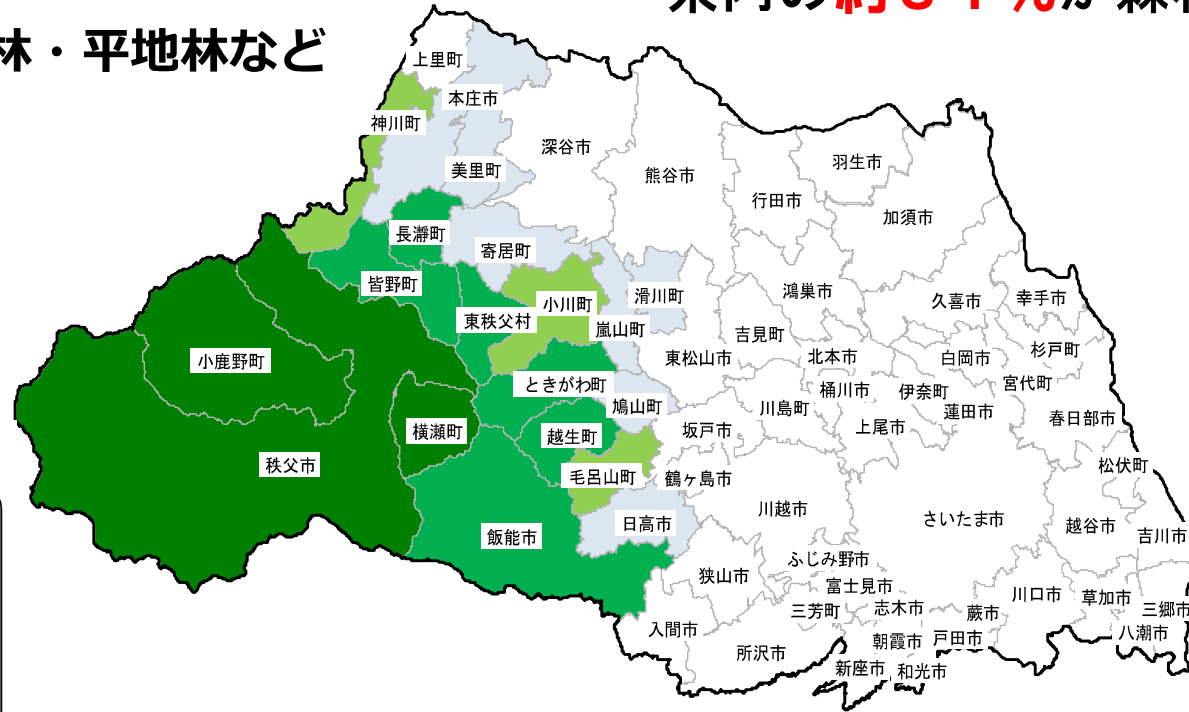
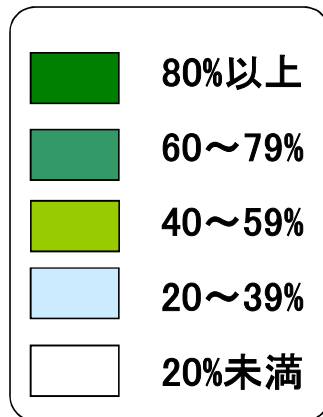
# 事業紹介

# 埼玉県の森林

埼玉県森林面積：119,228ha  
県内の約**31%**が森林

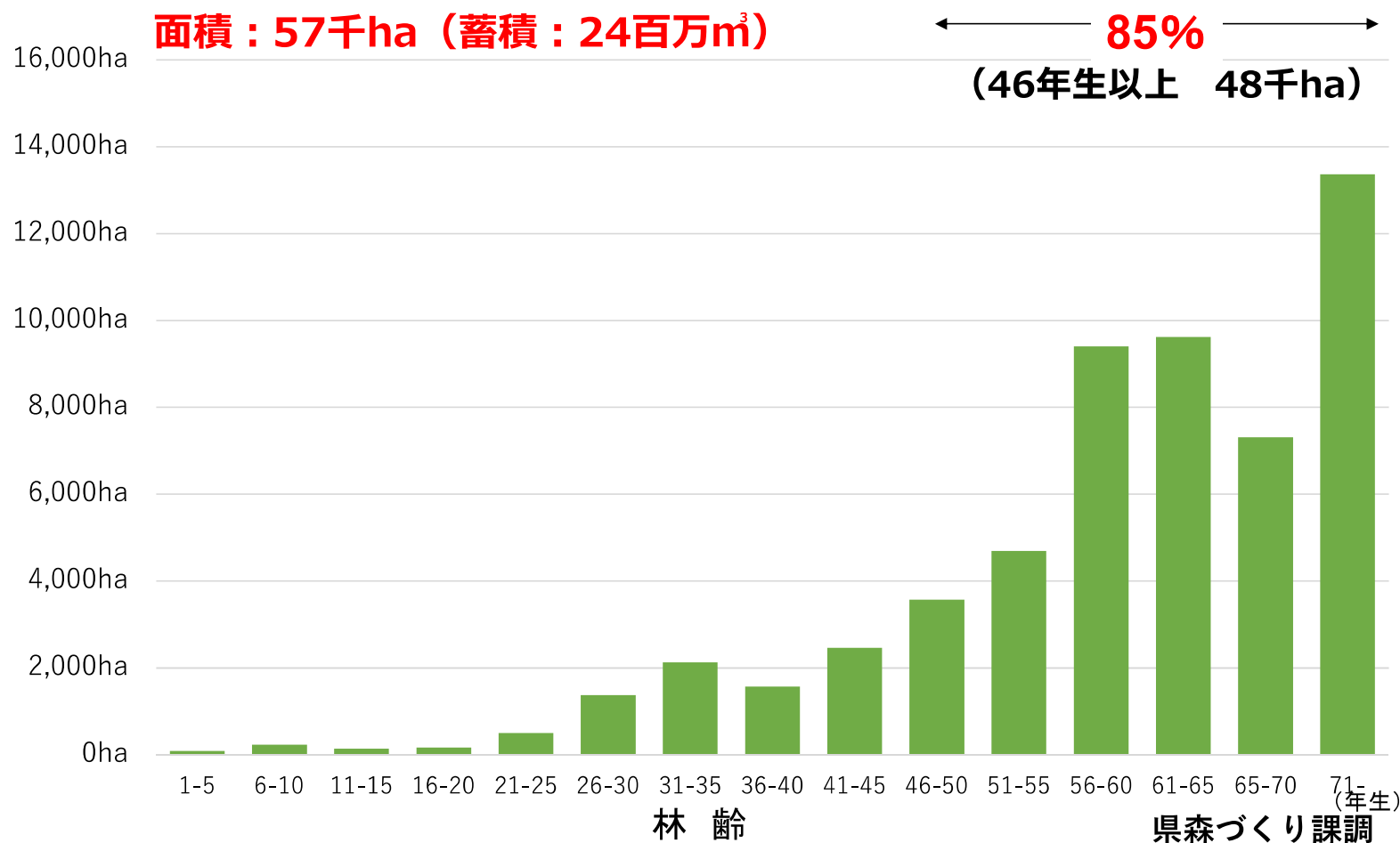
地形や風土によって、  
奥地林・山地林・丘陵林・平地林など  
多様な森林があります

市町村の森林の割合



# 埼玉県的人工林の約8割が利用可能な時期

民有林人工林（針葉樹）林齢別面積 令和4（2022）年3月31日現在



## 林業の現状

- 木材価格の低下による採算性の悪化
- 林業産出額・生産林業所得の減少
- 森林所有者の施業意欲の低下
- 林業従事者の減少・高齢化
- 獣害の発生



長期的に停滞

# 埼玉県の森林・林業施策

## ① 森林の循環利用を推進する

- ・ 皆伐・再造林の推進
- ・ 路網整備、機械化の推進
- ・ 担い手の育成

## ② 県産木材の利用を促進する

- ・ 安定的な供給体制の構築
- ・ 公共施設での利用促進
- ・ 民間住宅等での利用拡大
- ・ 木材を使う機運の醸成

## ③ 森林を整備・保全する

- ・ 森林の適切な整備
- ・ 獣害防止対策の推進
- ・ 山地災害の復旧、予防
- ・ 県民参加の森づくりの推進

## 多面的機能の 持続的発揮

水源涵養機能の向上

県土の保全

生物多様性の保全

保健休養機能の向上

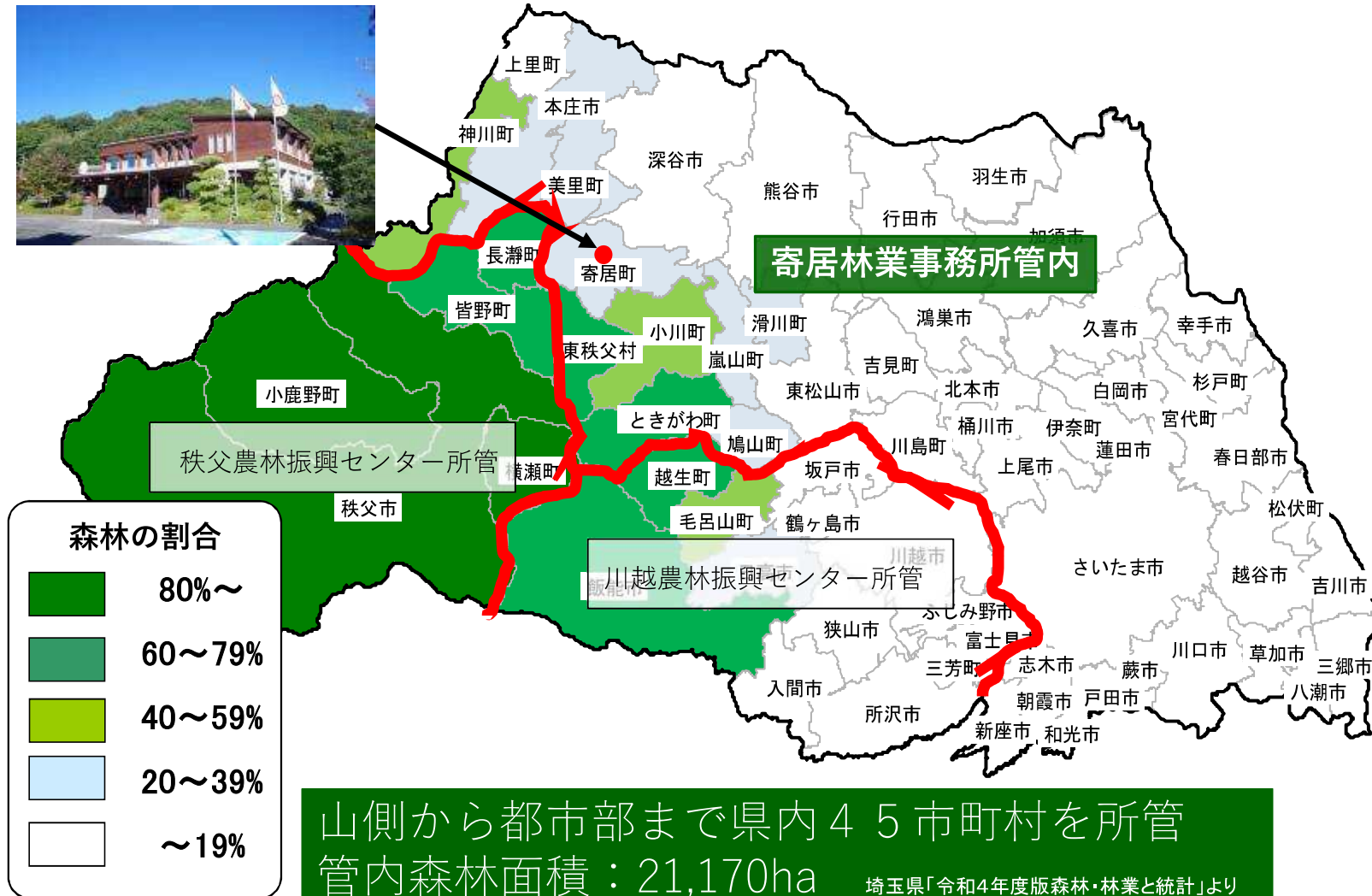
地球温暖化の防止

木材の生産

## 多様で健全な森林

健全な姿で次世代に引き継ぐ

# 埼玉県寄居林業事務所について





# 林業支援担当の仕事①

森林組合・ボランティア団体への指導



市町村担当職員への指導・助言



木材関係業者への指導



企業による森づくり活動への支援



特用林産物生産者への指導



森林病虫害防除に関する指導・助言



## 林業支援担当の仕事②

### 林業普及指導事業とは

○林業普及指導事業では、林業技術の改善や林業経営の合理化、森林の整備等を促進し、森林の有する多面的機能の発揮と林業の持続的かつ健全な発展のために、都道府県に林業普及指導員を設置し、森林所有者等に対して、地域の実情に応じた活動を行っています（林野庁HP）。

- ・試験研究機関と一体となった新たな技術や研究成果の実証・指導
- ・森林・林業に関する技術及び知識の普及と森林施業に関する指導
- ・市町村森林整備計画の作成・達成に必要な技術的援助等の協力

→ **林業の振興に貢献すること**

### 林業行政の施策と現場を繋ぐ存在

- ・木を伐って、使って、植えて、育てる
- ・県職員が木を伐るわけではない
- ・様々な制度・事業を関係者に紹介・斡旋し施策目標の実現に向けて誘導する
- ・逆に、現場が必要としている事を吸い上げ、有効な施策立案に繋げる



# 素材生産WG（県産木材供給拡大に向けたWG）



## 秩父農林振興センターについて

### 秩父農林振興センター林業部



#### 管轄区域



秩父市、横瀬町、皆野町、  
長瀬町、小鹿野町

# 秩父農林振興センターについて

## 埼玉県秩父農林振興センター組織図



## 担当業務

### ○水源地域の森づくり事業（補助金）に関する仕事

→間伐、枝打ち等を行う事業体に補助金を出します。

### ○水源地域の森づくり事業（県営分）に関する仕事

→獣害を防ぐために設置した柵を管理する業務委託、  
荒廃した森林を再生するための工事を発注・監督します。



## ○水源地域の森づくり事業

### 【事業の目的】

県内の水源地域において、**手入れの遅れ**や**シカ等の被害**により荒廃し緊急に整備が必要となっている森林を対象に、市町村と連携して**針広混交林の造成**や**荒廃森林の再生**を行う。

この整備により、水源涵養機能や土砂流出・崩壊防機能などの**公益的機能を高度に発揮させる**とともに、スギ・ヒノキ花粉の削減、景観向上などを図る。

「水源地域の森づくり事業実施要領」より

## 担当業務

### ○水源地域の森づくり事業（補助金）に関する仕事

→間伐、枝打ち等を行う事業体に補助金を出します。

### ○水源地域の森づくり事業（県営分）に関する仕事

→獣害を防ぐために設置した柵を管理する業務委託、  
荒廃した森林を再生するための工事を発注・監督します。



○水源地域の森づくり事業（補助金）に関する仕事

【補助対象事業】

○針広混交林造成事業

- ・間伐
- ・間伐（伐倒木除去含む）
- ・植生導入枝打
- ・枝条片付
- ・森林作業道開設、改良

○荒廃森林再生事業

- ・地拵え
- ・植栽
- ・獣害防護柵設置
- ・獣害防護柵点検修繕
- ・剥皮防護資材設置

○水源地域の森づくり事業（補助金）に関する仕事

【補助金事務の流れ】

- ①事業計画、申請書の審査
- ②計画の承認・補助金交付決定
- ③事業完了
- ④完了確認調査
- ⑤補助金支払

※④は外業、ほかはデスクワーク

## ○完了確認調査



間伐率の確認



枝打高の確認



## ○完了確認調査



胸高直径の確認



剥皮防護資材の設置状況の確認



## 秩父農林振興センター（森林循環・木材利用推進担当）での業務



測量の様子



作業道幅員の確認



# ○完了確認調査

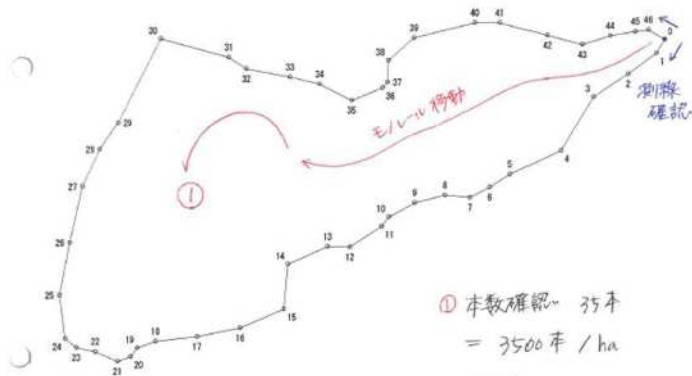
## 現地調査野帳

測量実測図

現地検査

3月23日(木)

校訂 整理番号 1-1 0.78 ha.



① 本数確認 35本  
= 3500本 / ha  
校訂高  
0m ~ 4m



書類調査の様子

## 担当業務

○水源地域の森づくり事業（補助金）に関する仕事

→間伐、枝打ち等を行う事業体に補助金を出します。

○水源地域の森づくり事業（県営分）に関する仕事

→獣害を防ぐために設置した柵を管理する業務委託、  
荒廃した森林を再生するための工事を発注・監督します。

○荒廃森林再生事業(県営分)に関する仕事

【工事・業務委託の監督業務】

①設計・積算

②入札・契約(施工業者の決定)

③**施工管理**

**材料検査**

**出来形確認**

④変更設計

⑤完成



# ○材料検査 (獣害防護柵工)

支柱、ネット、アンカーの規格・数量の確認



# ○出来形確認 (獣害防護柵工)



獣害防護柵の設置状況の確認



## ○材料検査（筋工、柵工）



丸太、鉄筋の数量・太さの確認





# ○出来形確認 （筋工、柵工）



施工状況の確認

## ○出来形確認（筋工、柵工）



工事名 4下山荒廃森林再生工事  
工種 鋼製筋工 萱株なし  
測点 A706

出来形寸法確認

L = 11000 (11000)

h = 500 ( 500)

立会者 中川氏 令和5年11月21日

鋼製柵工の設置状況の確認



## 林業職になったら...

- ・林業行政を通じて県民生活に貢献できる！
- ・山の中でお昼ごはんを食べられる！



# 治山・森林管理道担当の取組

埼玉県川越農林振興センター林業部  
治山・森林管理道担当



# 1. 治山事業とは？

- ▶ 治山事業は、森林の機能を最大限に発揮させることにより、災害の防止と軽減を目的とし、山林の緑化や治山ダム設置などの工事を行います。

山腹の土砂流出を抑え緑化を促進します



山腹工事

沢の上流の土砂を安定させる



溪間工事



## 2. 森林管理道事業とは？

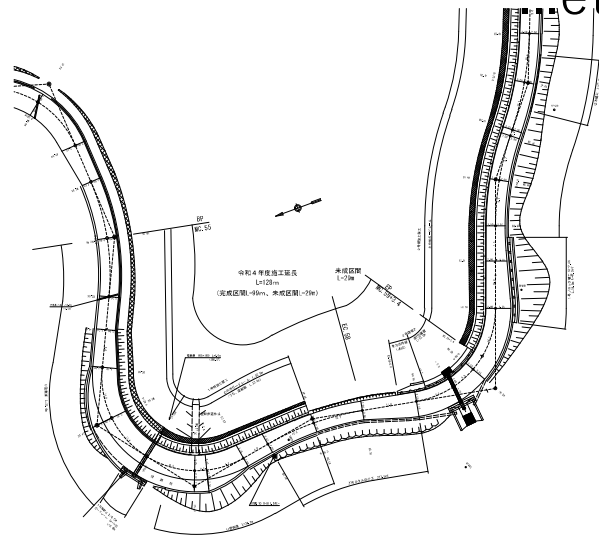
- 森林管理道（林道）の開設、改良、維持管理を行います。
- 森林管理道の整備は、森林整備の推進につながります。さらに、地域の方の移動手段や緊急時の迂回路に使用され、地域の振興にもつながります。



開設中の森林管理道

# 3. 業務内容について

- 治山・森林管理道担当では、主に以下の業務を行います。
  1. 工事の測量・設計、工事現場の指導監督
  2. 森林管理道のパトロール・簡易補修
  3. 工事予定箇所の調査（地域の方の要望調査など）  
etc.



設計図面



現場監督の様子





通行の妨げになっている倒木をチェーンソーやのこぎりを使用して撤去します。



森林管理道の維持管理（倒木の除去）

## 4. 災害時には . . .

- ▶ 一定以上の大雨が降ると、緊急的に森林管理道パトロールを行うほか、地域の方から土砂流出の情報が寄せられ、それらを確認する必要があります。
- ▶ 非常時には、自分たちで測量・設計を行うことになります。

・ 令和元年発生台風19号災害の様子



治山の災害現場（左：復旧前 右：復旧後）



・ 令和元年発生台風19号災害の様子



森林管理道の災害現場（左：復旧前 右：復旧後）

## 5. 担当業務の感想

- 工事に関してはほとんど知識が無かったため、自分に務まるか不安でしたが、先輩上司のサポートを受けながら、業務の中で自分の仕事を覚えることができました。予備知識が無くても何とかできます！
- 工事の仕事は地図に残る仕事です。航空写真で見られるのは他の担当には無い楽しみです。（木に隠れて見えないこともあります…）
- 皆さんと楽しみを分かち合える日を楽しみにしています！

# 埼玉県の主な木材利用促進施策について



埼玉県 農林部 森づくり課  
木材利用推進・林業支援担当

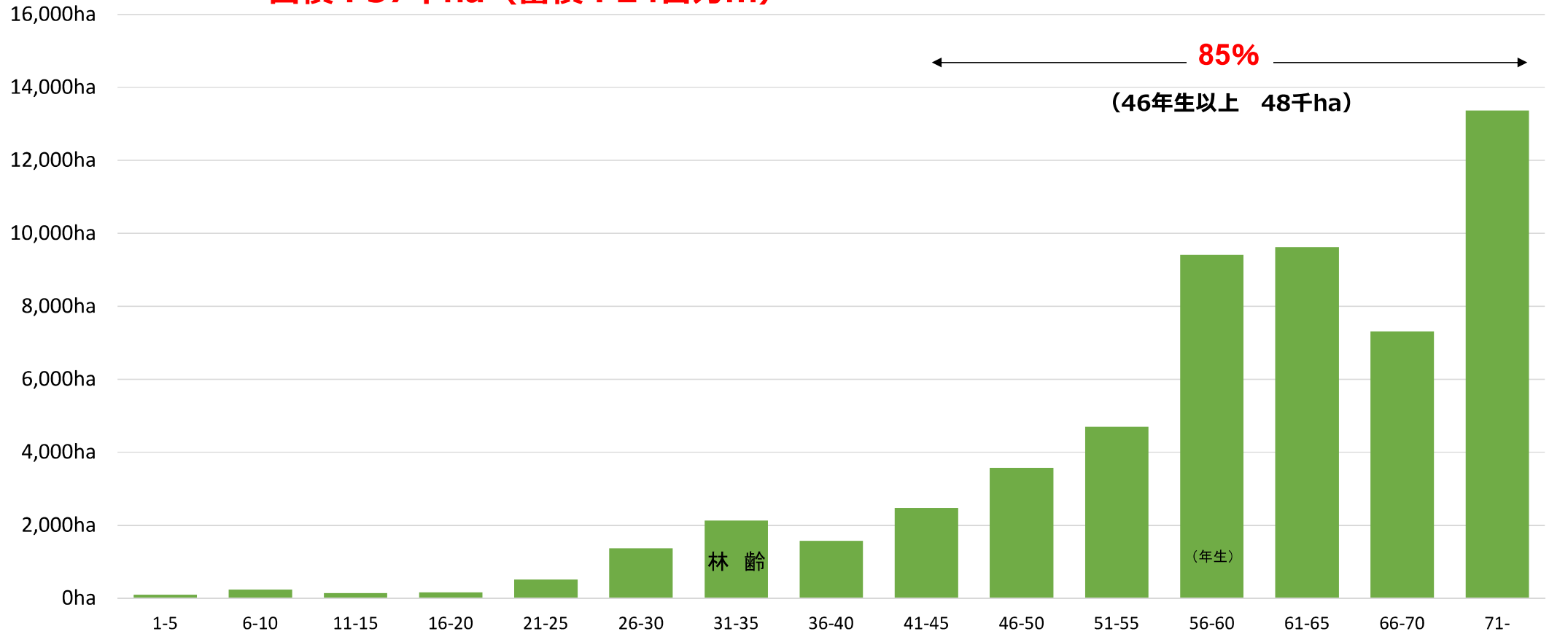
表紙写真：小鹿野町庁舎

# 埼玉県的人工林の約8割が利用可能な時期

民有林人工林（針葉樹）林齢別面積

令和4（2022）年3月31日現在

面積：57千ha（蓄積：24百万m<sup>3</sup>）



県森づくり課調べ



## 県産木材の利用の意義

- 1 地球温暖化防止に貢献
  - ・ 輸送時のCO<sub>2</sub>を削減
  - ・ 炭素の貯蔵、材料の製造
  - ・ 加工に要するエネルギーが少ない
  - ・ 再生可能な資源（カーボンニュートラル）
- 2 森林の多面的機能の発揮や地域経済の活性化に貢献
- 3 人に優しい木の良さを感じられる

## 取組の一部を紹介します

- 1 公共施設等での県産木材の利用拡大
- 2 県産木材の良さを伝えるイベント出展・支援

# 公共施設等での県産木材の利用拡大

## 市町村における事例



小鹿野町新庁舎（小鹿野町）木材使用量 765㎡



秩父消防北分署（皆野町）木材使用量 124㎡



市立図書館（飯能市）木材使用量 53㎡

## 埼玉県農業大学校の新校舎

- 所在地：熊谷市樋春字谷南2010
- 木材使用量：1,109.19㎡ うち県産木材 1,081.26㎡（97%） [スギ 8,000本相当]

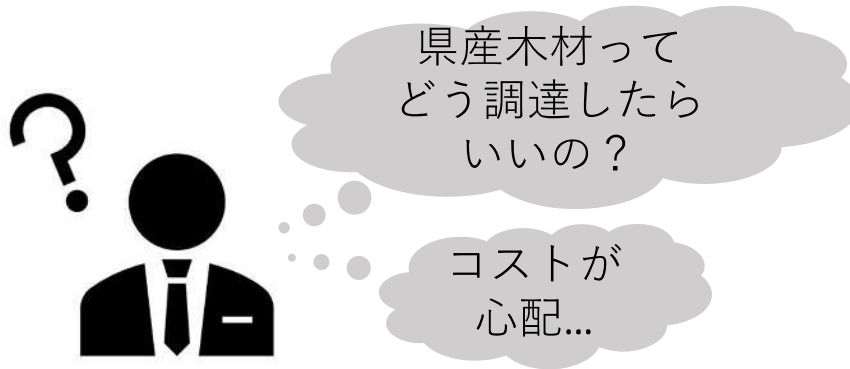




# 埼玉県木造建築技術アドバイザー制度

## 目的

公共建築物の木造化・木質化に取り組もうとする市町村等に、埼玉県木造建築技術アドバイザー（以下、「アドバイザー」という。）が、技術的助言や埼玉県の木材情報を提供



県産木材の利用拡大を図ることにより、森林の循環利用を推進

# 県産木材の良さを伝えるイベント出展・支援

各種イベント・展示会で、県産木材をPRしています



10月8日  
木の日イベント

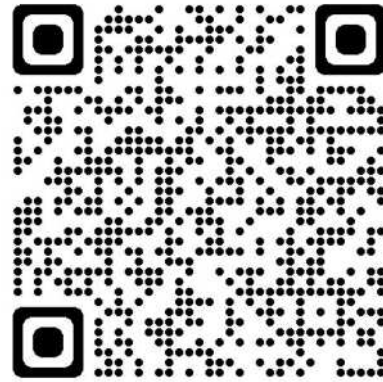
11月  
食と農林業  
ドリームフェスタ



1月  
WOODコレクション  
(モクコレ)

一般の方向けイベントも多数あります！

# 埼玉県ホームページにて 県産木製品を紹介しています！



<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0905/catalog.html>



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」





# 埼玉県産材の供給拡大を目指して



木材利用の施策は、  
森林資源の循環利用に  
必要不可欠です

埼玉県では、木材供給量を  
令和2年度比で25%増やすことを  
目指しています

令和2年度96,000m<sup>3</sup>→令和8年度120,000m<sup>3</sup>

出典：令和4年度森林・林業白書（林野庁）

ありがとうございました。



埼玉県2005

